



大阪科学・大学記者クラブ 御中

2018年1月9日
大阪市立大学

都市防災教育研究センター

みんなで守ろう、いのち。 「コミュニティ防災フォーラム2018」を開催します

大阪市立大学都市防災教育研究センターは、平成30年2月17日（土）に、杉本キャンパス 学術情報総合センター1階 文化交流室において「コミュニティ防災フォーラム2018」を開催します。

本学では平成23年3月11日の東日本大震災以後、直ちに都市防災研究プロジェクトを立ち上げ、平成27年3月1日に全学的な文理融合の組織である当センターを設立し、地域防災リーダーの育成や防災拠点の整備、自助・共助による防災力の向上を目指し活動してまいりました。東日本大震災後も熊本地震や鳥取県中部地震、九州北部豪雨災害などが発生し、多くの人が避難生活を余儀なくされ、災害大国としての日本を改めて実感することとなりました。

今回のフォーラムでは、カリフォルニア大学ロサンゼルス校 公衆衛生・災害センター所長のEisenman教授をお招きし、「コミュニティ防災力を高める市民の取り組み：ロサンゼルスでのコミュニティ防災プロジェクトの教訓」と題した基調講演で、海外におけるコミュニティ防災に関する活動の事例をご紹介します。

行政関係者、地域防災に関心のある方はもちろんのこと、これから防災に関する取り組みを検討されている方もぜひご参加ください。



昨年のコミュニティ防災フォーラムの様子

記

日 時：平成30年2月17日（土）14時～17時（開場：13時30分）

場 所：大阪市立大学学術情報総合センター1階 文化交流室
（アクセス http://libweb.media.osaka-cu.ac.jp/?page_id=112）

プログラム： 14:00-14:05 開会あいさつ 大阪市立大学長 荒川 哲男
 14:05-14:10 来賓あいさつ 大阪市阿倍野区長 寶田 啓行 氏
 14:10-14:20 都市防災教育研究センター（CERD）活動報告
 大阪市立大学都市防災教育研究センター所長 森 一彦
 14:20-15:20 基調講演「コミュニティ防災力を高める市民の取り組み
 ：ロサンゼルスコミュニティ防災プロジェクトの教訓」
 Dr. David Eisenman (UCLA Center for Public Health and Disasters)
 15:20-15:40 休憩（ポスター展示）
 15:40-15:55 阿倍野区コミュニティ防災教室 報告
 15:55-16:05 防災士資格取得学生による活動報告
 16:05-16:15 COC「アゴラセミナー I b」報告
 16:15-16:25 いのちラボ認証式 堺市御池台小学校・御池台校区連合自治会
 16:25-16:50 外部評価
 16:50-16:55 閉会あいさつ 大阪市立大学 学長補佐 宮野 道雄

対 象： 小中高校生、大学生、防災・行政・教育・福祉関係者、地域防災に関心のある方
 費 用： 無 料
 定 員： 先着 80 名（当日先着順）

主 催： 大阪市立大学都市防災教育研究センター（CERD）
 共 催： コミュニティ防災協議会
 後 援： 大阪市 阿倍野区／住之江区／住吉区／東住吉区／平野区／西成区／堺市
 協 力： 大阪市消防局／大阪市立大学プロジェクトマネジメントオフィス（PMO）
 支 援： 国立研究開発法人 科学技術振興機構 科学コミュニケーションセンター

【フォーラム内容に関するお問合せ先】
 都市防災教育研究センター事務局
 担当：河本（こうもと）
 TEL：06-6605-2902（問合せ可能時間：10時～17時）
 E-mail：office@cerd.osaka-cu.ac.jp

【取材に関するお問合せ先】
 広報室 担当：三苦（みとま）
 TEL：06-6605-3411
 E-mail：t-koho@ado.osaka-cu.ac.jp

コミュニティ防災フォーラム2018

参加費無料
・
申込不要



概要

- 日時** 2018年2月17日(土) 14時00分～17時00分
- 場所** 大阪市立大学 学術情報総合センター1階 文化交流室
- 対象** 小中高校生、大学生、防災・行政・教育・福祉関係者、地域防災に関心のある方
- 人数** 先着80名(申込不要)

主催：大阪市立大学 都市防災教育研究センター
 共催：コミュニティ防災協議会
 後援：大阪市 阿倍野区／住之江区／住吉区／東住吉区／平野区／西成区／堺市
 協力：大阪市消防局／大阪市立大学プロジェクトマネジメントオフィス(PMO)
 支援：国立研究開発法人 科学技術振興機構 科学コミュニケーションセンター

主旨

大阪市立大学 都市防災教育研究センター(CERD)は、都市大阪を基盤に「いのちを守る都市づくり」による災害知の社会実装を展開しています。いのちを守ることを第一義として、都市の災害リスクを精緻に評価し、適切な避難や災害対応につなげる防災リーダーを育成するとともに、防災拠点の計画・整備を通して、自助・共助による確かな防災力の向上をはかります。また、国内外の防災センター等と連携しながら、最新の災害研究、情報技術、都市科学を踏まえた新しいコミュニティ防災システムの確立を目指しています。

問い合わせ

大阪市立大学都市防災教育研究センター 事務局
 URL: <http://cerd.osaka-cu.ac.jp> メール: office@cerd.osaka-cu.ac.jp


プログラム

- 開会あいさつ** 大阪市立大学 学長 荒川 哲男
- 来賓あいさつ** 大阪市阿倍野区長 寶田 啓行 氏
- 報告** 都市防災教育研究センター活動報告
都市防災教育研究センター所長 森 一彦

基調講演

※同時または逐次通訳あり

「コミュニティ防災力を高める市民の取り組み : ロサンゼルス郡のコミュニティ防災プロジェクトの教訓」
 "Engaging the Public to Build Community Disaster Resilience : Lessons from the Los Angeles County Community Disaster Resilience Project"



カリフォルニア大学ロサンゼルス校 公衆衛生・災害センター所長
Prof. David Eisenman
 プロフィール
 M.D., M.S.H.S.
 Director, UCLA Center for Public Health and Disasters
 Professor-in-Residence, UCLA School of Medicine and UCLA School of Public Health

- 報告** 阿倍野区コミュニティ防災教室
- 報告** 防災士取得学生の活動(大阪市立大学 防災士クラブ)
- 報告** COCアゴラセミナーIb(CR副専攻)

- 認証式** いのちラボ認証式
堺市立御池台小学校、堺市御池台校区連合自治会
 - 閉会あいさつ** 大阪市立大学 学長補佐 宮野 道雄
- ※会場前ロビーにて、ポスター展示あり